

第96回蒲郡市新型コロナウイルス感染症対策本部議事概要

(1) 蒲郡市の感染状況について

【事務局】

8月3日時点で、直近1週間の感染者が834人でレベル4相当、前1週間の比が上昇でレベル4相当、市民の入院者数が8.7人でレベル4相当、療養者数が998人でレベル4相当、市の陽性率は7月24日時点で44.2%とレベル4相当、県の確保病床使用率は7月26日時点で30.2%とレベル3相当だが、8月1日(月)時点で60%を超えているとの発表があったため直近ではレベル4相当。

【中山感染症対策本部会議アドバイザー】

感染者が全国的にも、愛知県でも増えてきている。傾向としては家族内の感染が非常に多い。約半分が20代以下ということで、若い人たちの感染が非常に多く、そこから家族に感染するという傾向が「BA.5」になってからより顕著になってきた。家族内で一番初めに感染したお子さんのわずかな症状の変化を捉えて、体調が悪いお子さんから周りの高齢者や基礎疾患のある大人が感染しないように家族の中で対策をしていただくという点が、今後感染者や重症者を増やさないために重要となる。

愛知県が示している「予防接種をすること」や「高齢者や基礎疾患のある方がいる家族の対策強化」、「帰省で家族以外の人と食事をするような場合はあらかじめ抗原検査などをする」といった対策を、一人一人が自覚を持ってやっていただく必要がある。

これほど感染者が増えると、この後高齢者に感染が拡大する可能性があるのので、徹底して啓発をお願いしたい。また外国人の方向けに、多言語での啓発もお願いしたい。

先日、濃厚接触者の療養期間が7日から5日に短縮された。5日目で解除ではあるが、実際には5日目以降に発症することもある。健康観察をするという条件付きで5日間での解除になっているので、5日目以降でも濃厚接触者の療養期間を外れてしまっても体調が悪くなったらすぐに休むように、という啓発をお願いしたい。

(2) 今後の対策について

- ・愛知県が「B A. 5 対策強化宣言」を発出したことや、市の警戒レベルを判断するための指標がレベル4相当を示していることから、蒲郡市警戒レベルを3から4へ引き上げる。
- ・適切な医療の提供のため、お盆期間中の医療機関への受診について市民に周知する。

**【決定事項】**

- ・警戒レベルを3から4へ引き上げる。期間は8月5日（金）から8月21日（日）までとする。
- ・お盆期間の医療機関の受診の仕方について、公共施設及び民間施設に啓発チラシを配布する。